

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」  
vol.98 (2013年 8月 31日号) 配信数：  
発行：WBC 事業受託者 (株) メディカルアソシア

□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

1. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから  
<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■

2. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。  
<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : [ke-wbc@city.yokohama.jp](mailto:ke-wbc@city.yokohama.jp)

■□■

### 3. -----■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「アジアのあれこれ」～

#### 【スリランカの蓮】

先月（7月）、横浜市の三溪園を散策しておりましたら、池の水面に沢山の蓮の花が美しく咲き誇っておいりました。「蓮は泥より出でて泥に染まらず」と中国の古歌にあります、夏の朝、匂い立つように咲く蓮の花の愛好家は多いのではないのでしょうか。

蓮はスリランカの国花であります。スリランカはインドの南端に位置する島国で、面積は北海道の8割ほどの大きさです。第2次世界大戦後の1951年、この小さな国がサンフランシスコ講和会議において日本にとって忘れてはならない「匂い立つ」ような貴重な役割を果たしたことは意外と知られていないようです。

講話会議の席上、スリランカのジュニウス・リチャード・ジャワルダナ蔵相（後の大統領）は、「憎しみは憎しみによって止むことは無く、愛によって止む」という仏陀の言葉を引用され、対日賠償請求権を放棄する演説を行い、日本が国際社会に復帰できる道筋を作ったといわれています。親日家の同氏の1996年の死去に際しては、遺言により「右目はスリランカ人に、左目は日本人に」角膜を送られたという感動的なエピソードも残っています。戦争と言う泥水の中に咲いた蓮の印象と重なる爽やかな出来事のように思われます。

こうした背景もあり日本とスリランカの2国間関係は友好で、重要な貿易相手国と言えます。

2011年の統計で、スリランカから日本への輸出額は225億円（5位）、品目は紅茶（セイロンティーとして親しまれている）、衣類、魚介類、ゴム製品となっています。日本からスリランカへの輸入額は331.4億円（10位）、品目は自動車、一般機械、繊維用品、鉄鋼等です。一次産業への依存度は高いですが、ITやサービス産業の振興を志向しているとの事です。賃金水準については最大都市コロンボで、ジャカルタ（インドネシア）やホーチミン（ベトナム）とほぼ同水準といわれており、進出先としての労務コストは魅力的であります。

電気通信のインフラについては1997年のスリランカテレコム为民営化によって電気通信分野の成長が加速され、電話網なども加速的に増えたということです。またインドとも地理的に近く、インド・スリランカ自由貿易協定（ISFTA）により多くの品目において関税がインドとの貿易において免除され、インド・アフリカ・中東・アジアを見据えた貿易・物流拠点として重要度を増しております。

かつて、岩倉使節団や夏目漱石も帰途にコロンボへ立ち寄ったといわれています。長い交流で養われた泥中の地下茎の豊かさを信じて、スリランカとのビジネスにおいて「匂い立つ」ような蓮の花の一輪を咲かせたいという企業家の方々の挑戦を待ちたいと思います。

（執筆：WBC 所長）

### ■□■-----

### 4. -----■□■

<横浜市より> ～参加者募集のお知らせ～

#### 【Visit Yokohama：ビジネス都市ヨコハマを感じる3日間 9/25, 10/8, 10/24】

国内外からビジネスや観光で多くの人を訪れる街・横浜の持つ多彩な魅力をご紹介します！

高水準なインフラと美しい都市景観を兼ね備え、多くの賑わい施設が集まる「みなとみらい 21」と、生命科学分野における最先端の研究開発機関や関連企業が集積する「鶴見区末広地区（横浜サイエンスフロンティア）」をご案内する見学会を開催します。

また、横浜市内各地にあるオフィスや研究開発に対応した施設を一度にご覧いただける「オフィスビル・レンタルラボ内覧会」を併せて開催します。

見学会のみ、または、内覧会のみのご参加も大歓迎ですので、皆様の御参加を心よりお待ちしております。

<開催日時・開催場所・内容等>

○9月25日（水）10：00～17：00

午前の部： オフィスビル・レンタルラボ内覧会

午後の部： 第1回見学会（みなとみらい21）

企業誘致プレゼンテーション、みなとみらい21見学（A～Cから1つ選択）

（A：横浜港クルーズ、B：話題スポット見学（MARK IS みなとみらい等）、C：インフラ・防災関連施設等見学）

○10月8日（火）10：00～17：00

終日： オフィスビル・レンタルラボ内覧会

○10月24日（木）10：00～17：00

午前の部： オフィスビル・レンタルラボ内覧会

午後の部： 第2回見学会（鶴見区末広地区）

企業誘致プレゼンテーション、施設見学（理化学研究所横浜キャンパス、横浜バイオ産業センター、リーディングベンチャープラザ、横浜市産学共同研究センターなど）

対象： 横浜市内への進出、移転・拡張等をご検討されている企業様、不動産関係事業者様など

定員： 第1回見学会 30名、第2回見学会 20名

申込方法： 各見学会は要申し込み

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/yuchi/support/seminar2013-1.html>

申込締切： 第1回見学会 9月20日（金）、第2回見学会 10月21日（月）

内覧会は施設によっては要申込（施設名や参加方法など、詳細は下記HP参照）

<お問い合わせ>

横浜市経済局誘致推進課

TEL：045-671-2594 FAX：045-664-4867

Email：ke-yuchijp@city.yokohama.jp

■□■

5. -----■□■

<広報協力> ～横浜弁護士会よりお知らせ～

【中小企業のための海外展開支援セミナー ～安心して海外進出・取引を行うために～ 10/24】

国内市場の縮小、経済のグローバル化等様々な理由から、事業の種類・規模を問わず、海外進出・取引が拡大・加速しています。神奈川県内の中小企業にとっても、避けては通れない問題です。しかし、海外での事業の成功には、専門家の支援の下、用意周到な準備・取組みが不可欠です。そこで、横浜弁護士会では、海外進出や海外取引に関心を持つ中小企業の皆様を対象に、海外展開支援セミナーを開催いたします。既に進出している企業の方も、進出を検討中の企業の方も、この機会に、ぜひご参加ください。

開催日時： 10月24日（木）13：30～16：30

開催場所： 神奈川中小企業センタービル14階多目的ホール（横浜市中区尾上町5-80）

JR 関内駅より徒歩5分、みなとみらい馬車道駅より徒歩7分

<内容>

1. 講演

「アジアの投資環境と進出のための留意点」

ジェトロ 海外調査部アジア大洋州課 若松勇課長

「海外展開：10の法的リスクとその予防策」

横浜弁護士会 佐藤麻子弁護士

2. パネルディスカッション

「アジアビジネスの現状」、「上手な弁護士の使い方」

五十嵐電機製作所五十嵐専務、浜銀総研海外ビジネス支援部津島担当部長、

STC 国際税務会計事務所作田陽介税理士、高橋理一郎弁護士

3. 支援制度紹介

神奈川県、横浜市、川崎市、横浜弁護士会

対象： 中小企業（個人事業主含む）

参加費： 無料 ※事前申し込み不要

<お問い合わせ>

横浜弁護士会業務課 担当：三浦

TEL：045-211-7705

■□■

6. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【国際ビジネス相談会のご案内 9/12, 9/19, 9/27, 9/30】

地域別・テーマ別の国際ビジネス相談に、経験豊富な専門家が対応します。  
無料の個別相談となっておりますので、お気軽にご利用ください。  
毎月相談会を開催しているほか、ご都合に合わせて日程調整も可能です。

開催場所：横浜企業経営支援財団（IDEC）内・（関内駅、馬車道駅徒歩5分）  
横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階

参加費：無料

対象：横浜市内企業

<9月の相談会>

9月12日（木）タイ（石毛 寛人 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=326>

9月19日（木）輸出入（石川 雅也 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=327>

9月27日（金）中国（笥 武雄 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=328>

9月30日（月）上海（IDEC職員）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=329>

↓個別相談のお申し込み・専門家の検索はこちらから

<http://www.idec.or.jp/kaigai/soudan/index.php>

※事前申込制となります。

※相談時間は1社につき1時間程度です。相談会は13：00～17：00の間となります。

↓詳細・お申し込みはこちら（ユーザー登録、ログインの上お申し込み）

<http://www.idec.or.jp/seminar/?gnr=032>

■□■

7. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【ラオス投資セミナー 9/3】

ラオスは天然資源に恵まれ、これまで鉱物資源開発、水力発電、農林業分野などへの投資が多く行われてきました。最近では経済特区や工業団地の整備に伴い、製造業分野への投資も増えており、日本からもトヨタ紡織、ニコン、旭テックなどがラオスへの工場進出を決めています。この度、ラオス計画投資省より、国際投資協力部長ポンタヴォン・シンハラット氏が来日し、ラオス投資セミナーを開催します。ラオスの投資環境とビジネス機会について最新の情報を提供いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：9月3日（火） 14：00～16：30

開催場所：横浜企業経営支援財団（IDEC） 大会議室

横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/mbc/access.php>

主催：国連工業開発機関（UNIDO）東京投資・技術移転促進事務所、（公財）横浜企業経営支援財

## 団 (IDEC)

参加費：無料（事前申込制、コンサルタントの方はお断りする場合があります）

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.idec.or.jp/kaigai/>

■□■-----

## 8. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【フィリピン投資セミナー 9/4】

横浜企業経営支援財団 (IDEC) は、フィリピンビジネスに関心を持つ市内中小製造企業を対象に、フィリピン投資セミナーを開催します。今年1~5月のフィリピン経済区庁 (PEZA) による対内投資承認額が約1700億円で前年同時期比+89.7%と大幅増となり、フィリピンへの投資関心が高まっています。このたび PEZA 長官リリア・デリマ氏が来日し、PEZA による投資優遇施策について紹介します。また、ジェットロ及び現地金融機関から、フィリピンの投資環境や金融環境について解説します。具体的な進出事例について、進出企業によるフィリピンビジネスのポイントをお話頂きます。市内企業の皆様は、是非ご参加ください。

開催日時：9月4日（水） 14：30～17：20

開催場所：横浜企業経営支援財団 (IDEC) 大会議室

（横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階）

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/mbc/access.php>

<内容>

1. フィリピン PEZA のご案内

フィリピン経済区庁 (PEZA) 長官 リリア・デリマ氏

2. フィリピンの投資環境について

（独）日本貿易振興機構（ジェットロ）進出企業支援・知的財産部 進出企業支援課長 伊藤亮一氏

3. フィリピンの金融環境について

メトロポリタン銀行東京支店 駐日代表兼支店長 片倉憲一氏

4. フィリピンビジネスのポイント

（株）ミツバ常務執行役員アジアエリア担当 ミツバ・シカル・インディア Ltd.社長 奈良高志氏

主催：（公財）横浜企業経営支援財団 (IDEC)、横浜銀行、浜銀総合研究所、ジェットロ横浜、メトロポリタン銀行

参加費：無料

定員：60名（事前申込制、コンサルタントの方はお断りする場合があります）

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=315>

■□■-----

## 9. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【2013年度下期の為替相場見通しとグローバル経済の現況セミナー 9/6】

横浜企業経営支援財団 (IDEC) と三井住友銀行の共催によるセミナーを開催します。主要通過の為替動向と世界各地の経済情勢、及びそれらの背景について解説いたします。皆さま奮ってご参加ください。

開催日時：9月6日（金）13：30～16：00

開催場所：横浜情報文化センター 情文ホール

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

対象：海外ビジネスに関心のある企業

費用：無料

定員：100人（定員になり次第締め切らせていただきます）

↓詳細・お申し込みはこちら

[http://www.idec.or.jp/kaigai/whats\\_new/20130731163532.php](http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20130731163532.php)

申込締切：9月4日

<お問い合わせ>

横浜企業経営支援財団（IDEC）国際ビジネス支援部

TEL：045-225-3730 FAX：045-225-3737

Email：[global@idec.or.jp](mailto:global@idec.or.jp)

10. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～

【インド自動車部品市場開拓セミナー

～活況を呈する現地市場の将来性、日印企業の動向～ 9/5】

神奈川県は、各国から自動車関連企業が進出しインドのデトロイトとも称される同国南部のタミル・ナドゥ州政府と相互の経済交流を進めています。本セミナーでは、インドの自動車産業と投資環境及び、現地で操業する自動車部品メーカーが事業展開をお話しします。また、ジェットロがインドで11月下旬開催予定の「インド自動車部品商談会」についてもご案内します。

開催日時：9月5日（木） 14：30～16：00

開催会場：横浜シンポジア(横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル9階)

<プログラム>

14：30～14：35 開会挨拶 神奈川県

14：35～14：40 開会挨拶 横浜インドセンター副会長 西田 義博氏

14：40～15：20 インド自動車部品産業の現状と課題(仮称)  
ジェットロ名古屋所長 藤井真也(前チェンナイ事務所所長)

15：20～15：50 (株)ヨロズのインドでの事業展開(仮称)  
(株)ヨロズ 代表取締役社長 佐藤 和己氏

15：50～16：00 質疑応答

主催：神奈川県、(一社)横浜インドセンター、  
横浜商工会議所、ジェットロ

共催：(公財)神奈川産業振興センター

参加費：無料

定員：100名

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f480436/>

※上記 URL より参加申込書をダウンロードされて、必要事項をご記入の上、9月4日（水）までに FAX またはメールにてお申し込みください。

<お問い合わせ>

神奈川県産業労働局産業・エネルギー部 国際ビジネス課（担当：鈴木）

TEL：045-210-5567 FAX：045-210-8875

11. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～

【「はじめての海外取引」勉強会 9/6, 9/13, 9/20, 9/27】

経済のグローバル化と国内市場の縮小が進む昨今、中小企業にとっても成長著しいアジア等の海外市場を視野に入れた事業展開が課題です。本勉強会は、最近海外取引に取り組み始めたり、或いはこれから参入しようという中小企業を対象に開催するもので、少人数制・4日間の集中講義と質疑応答により、輸出事業を促進するための方法を身につけていただきます。企業経営者と実務担当者の両方にご参加いただきたい勉強会です。

開催日時：9月6日～27日までの毎週金曜日 全4回

14：00～17：00（6日のみ18：30迄）

開催場所：横浜商工会議所 8階特別会議室（横浜市中区山下町2）

定員：30名（先着順）

主催：横浜商工会議所、ジェトロ横浜、（公財）横浜企業経営支援財団(IDEC)

後援：横浜市経済局(予定)

受講料：会員企業 10,000円 一般 16,000円

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.jetro.go.jp/events/item/20130801225/>

※ご参加いただく方には「受講票」をE-mail/FAXにてお送りしますので、プリントアウトして受講日初日にご持参ください。

※応募者多数の場合は企業ごとに人数を調整させていただきます。

※会員とは、横浜商工会議所会員及びジェトロメンバーズ(中国経済情報研究会、農水産情報研究会を含む)を指します。

申込締切：9月4日（水）

※ウェブサイトでは締切日を8月30日にしていますが延長します

<お問い合わせ>

横浜商工会議所 国際部（担当：中田）

TEL：045-671-7406、FAX：045-671-7410)

ジェトロ横浜（担当：杉山、田中）

TEL：045-222-3901 Email：yok@jetro.go.jp

## 12. -----■□■

<広報協力> ～JETROよりお知らせ～

【タイビジネスにおける知財戦略セミナー～タイをはじめとするアジア進出時の知財リスクとその対処法～ 9/12】

本セミナーでは、アジアでの海外展開を行う際に気を付けるべき知財に関するリスクを解説した後、そうしたリスクにどう対処するべきかについて、近年特に県内企業の進出の著しいタイに絞りわかりやすく解説します。タイをはじめとするアジアでのビジネスをお考えの企業様は、ぜひご参加ください。

開催日時：9月12日（木） 14：00～17：00（13：30受付開始）

開催場所：神奈川中小企業センタービル 13階 第2会議室

横浜市中区尾上町5-80（JR 関内駅北口より徒歩5分）

<プログラム>

14：00～15：00 「タイをはじめとするアジアの知的財産に関するリスクと現状」

講師：ジェトロ 知的財産アドバイザー 服部正明氏

15：10～17：00 「タイビジネスにおける知財戦略」

講師：吉田国際特許事務所 所長 弁理士 吉田芳春氏

主催：神奈川県

共催：ジェトロ横浜(予定)、(公財)神奈川産業振興センター(KIP)(予定)

申込締切：9月10日（火）

参加費：無料

定員：80名

※満員のためご参加いただけない場合のみ、お断りのご連絡をいたします。

↓詳細・お申し込みはこちら

[http://www.kanagawa-iri.go.jp/2013/07/thailand\\_tizai\\_seminar.html](http://www.kanagawa-iri.go.jp/2013/07/thailand_tizai_seminar.html)

<お問い合わせ>

神奈川県産業技術センター 企画部企画調整室 鈴木  
TEL : 046-236-1500(代表) FAX : 046-236-1526  
Email : tizaisien@kanagawa-iri.go.jp

■□■-----  
13. -----■□■

<広報協力> ~横浜インドセンターよりお知らせ~

【インドセミナー「インド見本市、120%活用マニュアル」 9/30】

最近一年間でインド国内 20 箇所の見本市を視察した有限会社ココロワールド代表大矢浩史氏が、現場で経験し実感した、最新生情報をシェアします。「見本市を視察したい」「見本市に出展したい」、そして「見本市を足がかりにビジネス展開をはかりたい」という企業の皆様に、大矢氏のノウハウをすべてご提供いただきます。後半は、インドの見本市主催者とテレビ電話をつなぎ、インド見本市参加のススメ、参加のPR、質疑応答を行います。

開催日時：9月30日（月）

14：00～16：30 セミナー

16：30～17：30 ネットワーキング

講師：有限会社ココロワールド 代表取締役 大矢浩史 氏

開催場所：横浜市中区山下町2

産業貿易センター2階 かながわグローバルビジネスセンター商談室

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

主催：一般社団法人横浜インドセンター

後援（予定）：神奈川県 横浜市経済局 （公財）神奈川産業振興センター、（公財）横浜企業経営支援財団 独立行政法人日本貿易振興機構横浜貿易情報センター

定員：40名（先着：事前申込制）

※受講票はお送りしません。定員オーバーしたときのみご連絡します。

参加料：無料

申込締切：9月27日（金）

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

<お問い合わせ>

一般社団法人横浜インドセンター

TEL : 045-222-7300 FAX : 045-222-7333

Email : yic@ktpc.or.jp

■□■-----